電気の利用　micro:bit でプログラミングに挑戦しよう！（PC）

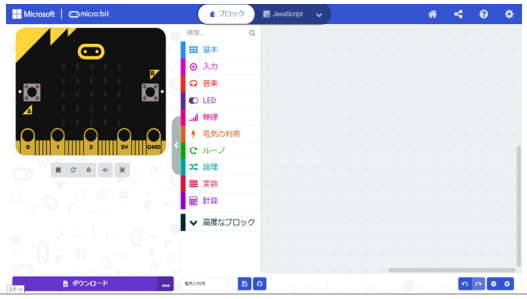
【実験 1】まわりの明るさを調べよう（電気の利用ブロックを使用）

(1) タブレット PC・iPad のカメラを立ち上げて、QR コードを読み込み、MakeCode for micro:bit を開く。

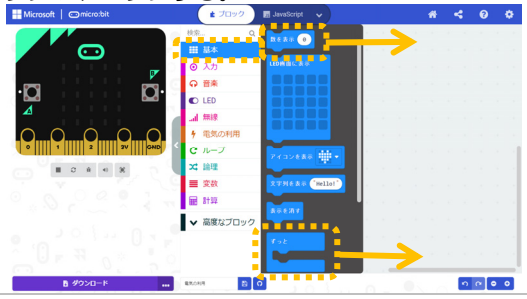
https://makecode.microbit.org/_hvUJVb0Us0LF

(2) 「Edit Code」をクリックする。

(3) プログラミング画面。



(4) 基本のタブをクリックし、「ずっと」「数を表示」をドラッグ＆ドロップする。

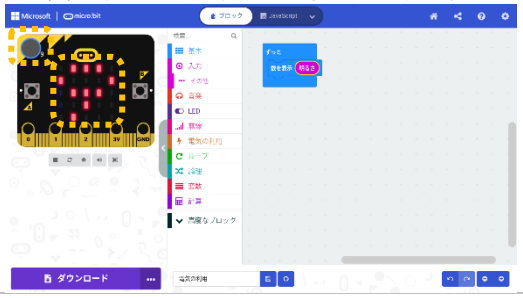


(5) 入力のタブをクリックし、「明るさ」をドラッグ＆ドロップする。

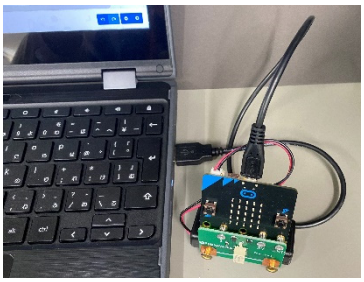
(6) プログラムを作成する。※ブロックは役割によって形が違うので、ぴったりはまるものを組み合わせる。

(7) 作成したプログラムの拡大。

(8) シミュレータで確認する。左上のライト部分の数字を変えると真ん中の LED 部分の数字も変化する。

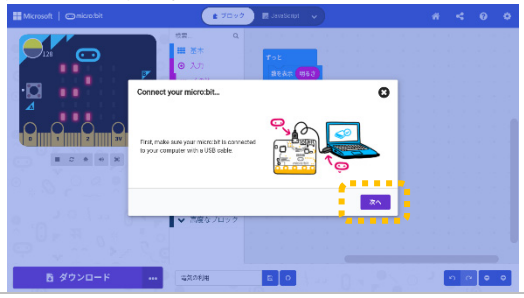


(9) マイクロビットを USB ケーブルで接続する。

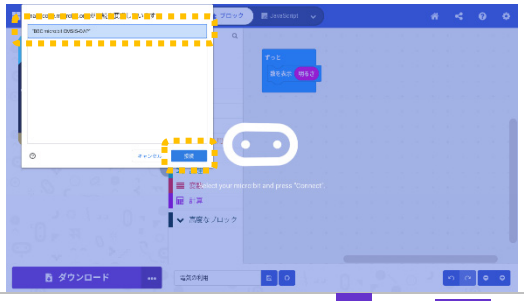


(10) ダウンロードボタン右の「…」から「Connect device」をクリック。(10)-(14)は最初の 1 回で OK。

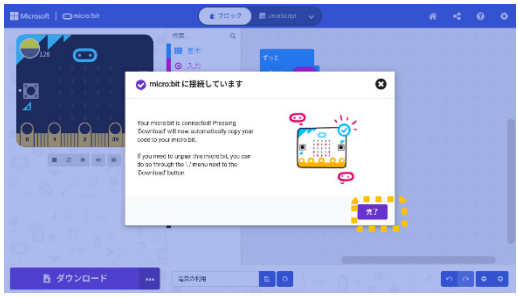
(11) 「次へ」をクリックする。何度か「次へ」が出てくるので、クリックする。



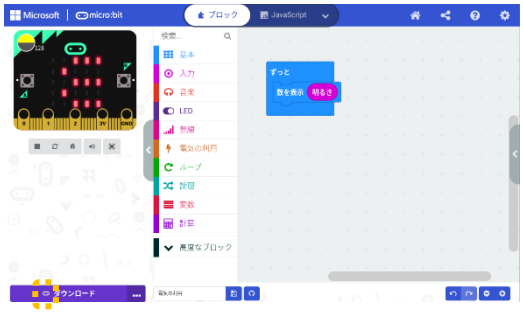
(12) 「micro:bit」を選び、「接続」クリックする。



(13) 「完了」をクリックする。

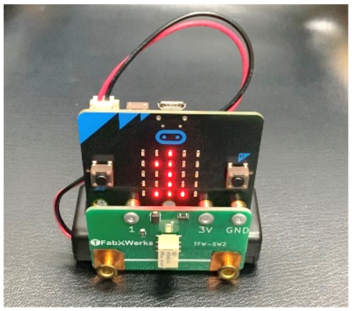


(14) ダウンロード左横のマークが から になったら、接続完了。



(15) 「ダウンロード」をクリックし「Downloaded」がでたら完了。

(16) ディスプレイの 25 個の LED は、光センサとしても働いている。まわりの明るさを感知して、数字を一桁ずつ表示する(0-255)。



✓ プログラミング画面の詳細